

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表：令和4年3月24日

事業所名：コンブリオ第三事業所

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		座って活動をする部屋と体を動かせる部屋を分けて安全に過ごせるようにしています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		公道から事業所まで段差なく入れるようになっていて、室内にも段差はありません。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		定期的なミーティングや面談、職員アンケートを通して業務改善案を募り、検討して組織として決定し進めています。	コンブリオ3事業所全体でより良い支援のために関わる職員全体で検討し実践できるよりよい方法を模索していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		いただいたご意見をもとに、業務改善につなげています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ご利用者様には結果報告を書面で配布することを検討しています。	ご利用者様には結果報告を書面で配布することを検討しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		虐待・権利擁護研修や職員の支援スキル向上を目的とした研修を行っています。	来年度は概ね月1回職員研修の機会を設けて支援者として必要な知識を深められるようにしていきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		保護者面談やアンケートを用いて、ニーズを把握したうえで支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	子どもの発達段階に合わせて適応行動の状況を把握するように努めています。	標準化されたアセスメントツールは使用していませんが、事業所内で客観的に評価できる指標を検討していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		毎月ミーティングを行いチームで検討しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節ごとに活動を検討しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		必要に応じて長期休み中は、学校がある期間にはできないような課題や活動を設定し行っています。	長期休暇中の活動について、コロナ禍収束後にソーシャルスキルの向上を目的として外出プログラム等の再開を検討していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個々の課題に応じて個別活動と集団活動両方の機会を取り入れています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		可能な限り支援開始前に職員間での情報共有に努めている。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	適宜気付いた点や振り返りを実施し情報共有をしていますが、毎日には行っていません。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の様子を記録し、適宜支援の検証・改善につなげています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		支援計画更新時にモニタリングを行っている。ご利用者様の課題が変化した際にも都度支援の見直しを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		個々の課題に合わせて支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		情報共有が必要な際は適宜連絡している。下校時刻の確認等はご家族を通して行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				医療的ケア児を受け入れられる支援体制が整っていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者から承諾を得られるケースについては実施している。また計画相談をご利用の方は相談員から引継ぎを受けている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		保護者から希望がある場合や計画相談をご利用の方は求めに応じて対応しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		外部専門機関に依頼し虐待防止・身体拘束防止研修を実施しました。	来年度も積極的に外部研修に参加し知識を深め支援に活かせるようにしていきたいと考えています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	公園等に出かけた際は、近隣のお子さんと一緒に遊ぶことはあります。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		法人として市川市の自立支援協議会こども部会に参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や送迎時に様子を伝え情報共有に努めている。また、気になる様子がある時は適宜連絡をとるようにしています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧な説明を心掛けています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		主に面談時に相談を受けさせていただいています。	

明 責 任 範 疇	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	苦情がある際は迅速な対応に努めている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	不定期な事業所便りを発行して過ごしの様子を発信しています。	来年度は季節ごとにコンプリオ3事業所合わせたお便りを発行したいと考えています。
	35	個人情報に十分注意しているか		○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	視覚的、聴覚的な情報を組み合わせ意思疎通や情報伝達の配慮に努めている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	職員間で周知し、災害時の対応は契約時に保護者に説明し書類をお渡ししています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	月に1度の避難訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	昨年度は全職員が外部の研修に参加し、権利擁護・虐待防止の研修を受講しました。	今後も外部研修に積極的に参加すると共に、法人として虐待防止委員を選定し法人全体で定期的に会議を開催し情報の共有や検討の機会を持ちます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	身体拘束を行う際の手順について職員間で情報共有をしています。現状身体拘束を実施するご利用者様がないため、支援計画への記載はしていません。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	アレルギーの有無を確認し、ある場合には保護者に食べられるものを確認してから提供しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○	記録を保管し事業所内で共有しています。	